取扱説明書

木製システムキッチン

toolbox

目次

各部の名称	1
安全上の注意	1-3
使用上の注意	4
お手入れ	5

安全のために必ずお守りください

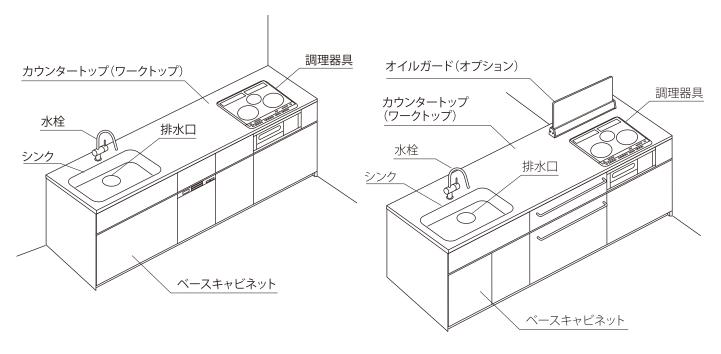
施工前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく組み立てを行ってください。 ここに示した注意事項は、製品を安全に施工し、あなたや他の人々への被害や損害を 未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

株式会社 TOOLBOX

URL www.r-toolbox.jp E-mail contact@r-toolbox.jp

■ 壁付け型

■ 対面型



安全上のご注意 必ずお守りください

- ●この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ●ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。 安全に関する重要な内容ですので、必ずまもってください。
- ●お読みいただいた後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

表示意味



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の 発生が想定される危害・損害の程度

絵表示については次のような意味があります。



一般的な注意



高温注意



必ず行うこと



一般的な禁止



触れるな



分解禁止

安全上のご注意 必ずお守りください

調理機器の上や回りには燃える物を絶対に置かないでください。

⚠ 警告





2.扉が傾いたり、ガタついている時は、蝶番のネジを締めなおしてください。

[▲注意]

扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。



3. 扉や取手にぶらさがらないでください。

[▲注意]

扉や取手がはずれて、ケガをする恐れがあります。



4.扉を大きく開け過ぎないでください。

[▲注意]

扉がはずれて、ケガをする恐れがあります。





5.棚受けは確実に奥まで差し込んでください。

⚠注 意

棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。



6.てんぷら油や多量の熱湯を、直接排口に流さないでください。

[▲注意]

排水器具などが変形して水漏れの原因になることがあります。





7.組込まれる機器・水栓金具などについては、 それぞれの取扱説明書及び製品本体に表示されている事項をお守りください。



⚠注 意

排水器具などが変形して水漏れの原因になることがあります。

8. 固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は使用したり、近づけたりしないでください。



▲注 意

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。 保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

安全上のご注意 必ずお守りください

9. 棚板の上に8kg以上載せないでください。 また、一部分への集中荷重はさけてください。



⚠ 注 意

棚板やキャビネット本体の変形により、載せているものなどが落ち、ケガをする恐れがあります。

10. 調理器の使用中や使用直後は、調理器周辺に手をふれないでください。

⚠注意

放射熱などで熱くなっており、ヤケドの恐れがあります。





11. 包丁差しの固定ネジがゆるんでガタツキが発生したときはネジを締め直すか、 販売店に連絡してください。



⚠注 意

包丁差しがはずれてケガをする恐れがあります。

12. 改造しないでください。

⚠ 注 意

思わぬ事故の原因になることがあります。





13. 鍋や鉄板を使用する場合は、ワークトップにはみ出さないでください。

⚠ 注 意 े

ワークトップが加熱し、火災の原因になることがあります。

使用上のお願い

カウンター(ワークトップ)

●熱したフライパン・鍋・火のついたタバコ等の熱いものはカウンターに 直接置かないでください。変色・変形の原因になります。





●かたい物や鋭利な物は落としたり、ひきずらないでください。 また、直接カウンターの上で包丁で物を切らないでください。 キズがつきます。





●ぬれたままの包丁・缶詰等等鉄製の物や、塩ビ・ゴム製品を長時間のせたままにしないでください。貰いサビ・変色の原因になります。





●酸やアルカリの薬品をかけたり流したりしないでください。 カウンターをいためます。



●油・煮こぼれ・調味料の汚れはすぐに水拭きしてください。 そのまま放置するとサビ・変色の原因になります。







●強い衝撃を与えないでください。



●シンク内に氷や井戸水を放置すると結露する場合があります。 結露による扉やキャビネットの変形・変色の原因になります。



●長期間、水滴を放置しないでください。水アカの原因になります。 (水道水に含まれるケイ酸によるものです)



キャビネット(木部)

●シンナー・ベンジン等の溶液で表面を拭いたりしないでください。 変色したり溶解することがあります。



●水をかけないでください。水の飛び跳ねはこまめに拭き取ってください。また、ぬれた手でさわらないでください。長期間放置すると扉やキャビネットの変形・変色の原因になります。



●油・調味料等の汚れはすぎに拭き取ってください。長時間たつととれなくなります。



排水口(排水器具)

●布・ビニール・脱脂綿等水に解けにくい物を流さないでください。つまりの原因になります。



その他

●冬場、水道を凍結させないでください。凍結の心配がある場合は、不凍栓を閉じて 水栓の水抜きをあけて水を抜くか、水を細く出してください。



カウンター(ワークトップ)・シンク

- ●ご使用後は水拭きしてください。
- ●塩分・油脂分の汚れは、布・スポンジに台所用中性洗剤を含ませて拭き取った後、 水拭きしてください。
- ●ガンコな汚れは、スポンジにクリームクレンザーをつけておとしてください。このときステンレスカウンターは目の方向に沿って磨いてください。強くこするとキズがつきますので注意してください。

キャビネット(木部)

- ●かわいた布またはかたくしぼった布で拭いてください。
- ●油脂分等の汚れは、布に中性洗剤を浸して拭きとり、 かたくしぼった布で洗剤分を拭き取ってください。



排水口(排水器具・ホース)

- ●排水器具の部品は取り外せますので、すべてを取り出して中性洗剤で洗ってください。
- ●定期的に「パイプ洗浄剤」を使用して排水パイプを洗浄してください。



その他の設備機器

- ●水栓等の手の届かないところの汚れは使い古しのハブラシに中性洗剤を つけて落としてください。
- ●各設備機器に付属の取扱説明書のお手入れの項をよくご覧ください。



